



スタディグループ@阪大基礎工
企業が抱えている
問題・課題の解決に協力します

—関連する複数の専門家と共に一定期間集中して議論し、課題解決を目指します—

 スタディグループについて

企業が提案する課題について、コーディネーターが関連する研究者を集め、当該分野の複数の専門家と共に、一定期間集中的に議論する課題解決型の研究集会。

当該する複数の
異分野の研究者



💡 スタディグループのメリット・魅力

- ▶ 問題解決に向けて多面的な検討が行える
- ▶ 異分野の研究者が集まることにより、融合研究が芽生える
- ▶ 新たな視点や発想が発見できる
- ▶ 各種研究分野の専門家からの興味深い提案が得られる

スタディグループに関する お問い合わせ

大阪大学大学院基礎工学研究科 附属産学連携センター

〒560-8531 大阪府豊中市待兼山町1-3
大阪大学豊中キャンパス 基礎工学研究科 本館 D324室

TEL/FAX 06-6850-6124
E-mail sangaku-iimu@sangaku.es.osaka-u.ac.jp





相談・ヒアリング

産学連携センター担当教員・スタッフが対応
相談内容・抱える課題等をヒアリング



該当分野の専門家を 中心にメンバリング

ヒアリング内容を踏まえ、該当分野および関連分野の専門家を中心にメンバリング



スタディグループ



Day1

メンバリングした研究者が参加し、課題共有内容を深めるための議論など

(参加者各々で改めて検討・熟考する期間を挟む)

Day2

課題についての解決策や検討結果のご提示
結果に対する意見交換・ディスカッション

※実際の開催回数・スケジュールは、課題内容により適切に設定します。



実施後の可能性

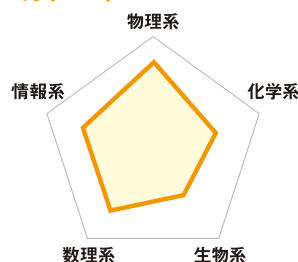
- 継続的な議論 (技術・学術相談)
- 共同研究
- 共同研究講座 など

参考) 過去のスタディグループ実施例
産学連携センターウェブサイト「スタディグループについて」
<http://www.sangaku.es.osaka-u.ac.jp/overview/study-group/>

基礎工の 幅広い 学問分野

基礎工には、物理/化学/生物/数理/情報系と幅広い分野の研究室があり、基礎理論～応用まで様々な先進的な融合分野を開拓し、研究を行っています。

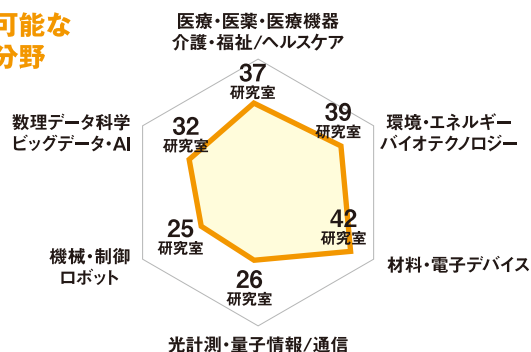
基礎工学問分野 カテゴリー



POINT!!

産業界が抱える課題・問題に対して、基礎工であれば関連する様々なバックグラウンドの専門家をメンバリングできます。様々な専門家が一堂に会することで、多面的な検討や新たな視点を得ることが可能です。

応用可能な 産業分野



参加者の声

参加企業 からの声



関心に合致したメンバリングで、
複数の教員の話一度に聞くことができ良かった。

課題の解決につながる知見を得られた。

専門分野で特化された先生方の提案は
興味深いものが多く非常に参考になった。

業界を知らないが故の視点や発想も
聞くことができたのが良かった。

基礎工の教員 からの声



産業界の実問題や課題を生々の声で
聞くことができて、非常に勉強になった。

スタディグループでの議論が、今後の研究の
方向性や展開先を考える上でとても参考になった。

産学連携に対する意識を新たにするとともに、
産学連携のあり方を改めて考える良い機会になった。

産学連携の進め方の過程で、今回の
スタディグループのような場が必要だと感じた。

